

静岡市清水区感染症発生動向

2015年 5週

集計期間 1/26-2/1

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症			3		3	1	1							8
咽頭結膜熱				1	2									3
溶連菌感染症						1	1	2		1				5
感染性胃腸炎	1		7	4	12	6	10	13	4	3	7	21		88
水痘				2	1	1	1		1					6
手足口病														
伝染性紅斑					1	1	1	1	2	2				8
突発性発疹														
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎														
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ														
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu	1		3	9	10	6	12	9	6	11	8	40	2	2
小児科定点総数 237 増減 -134 前週比 63.9% 定点当たり 39.5 病院:開業医 8:229 増減 -6:-128														
内科Flu						1			2	2	2	6	2	36
インフルエンザ総数 170 増減 -185 前週比 47.9% 定点当たり 18.9 小児科:内科 119:51 増減 -145:-40														

総数237、前週の63.9%と、激減です。

首位は、インフルエンザ、前週比45%、定点当たり19.8と、半減以下です。

2位は、感染性胃腸炎、前週比101%、定点当たり14.6と不変です。

3位は、RSウイルス感染症と伝染性紅斑が定点当たり1.3で並んで入りました。

以下は、定点当たり1以下ですが、

水痘6名と、溶連菌感染症5名が、地味に流行中です。あとは、咽頭結膜熱3名です。

内科も含むインフルエンザ前週比47.9%と半減、小児6内科3の全定点からから報告、

内科定点は、前週比56%と半減、小児科定点も、前週比45%と半減です。

型報告のあったうち、2定点から、1名づつB型の報告があり、残りは、全てA型です。

2/1小児科休日当番では、90名来院、インフルエンザ36名、うち1名B型。

胃腸炎11名と御報告をいただいています。

インフルエンザ、半減ペースになりましたが、複数の定点からのB型の報告が心配です。